

たつこ姫伝説

ひめてんせつ

美しい娘の辰子が、いつまでも美しくいたいと、大蔵観音にお百度参りをして願っていました。ある日「北にわく泉の水を飲め」とお告げをうけ、深い森の中にある泉を見つけます。飲んでみるとますます喉がかわいてしまい、ついに腹はいに泉が枯れる程飲み続け、気がつくとも辰子は大きな龍となつてしまいました。辰子は田沢湖の主となり、湖底深く沈んでいきました。娘が龍になつて悲しんだ辰子の母は、薪を湖に投げ捨てるなど、それが魚となつて泳いでいきました。この魚は、のちにクニマスと呼ばれる魚です。



秋田県の木・すぎ

しらかみ山地に
生息する
クマガラ

秋田県の植物・ふき

クニマス



にやまはげ仮面

なまえ
名前

ねんれい
(年齢) さい
歳



はたはた

